

会 議 録

会議名 (審議会等名)		大野南地区まちづくり会議(第2回全体会)		
事務局 (担当課)		大野南まちづくりセンター 電話042-749-2217 (直通)		
開催日		令和5年7月25日(火)		
出席者	委員	14人(別紙のとおり)		
	その他	4人(都市整備課1名、南区役所地域振興課1名 野村不動産(株)2名)		
	事務局	4人		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合、その理由				
会議次第		1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 題 (1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて (2) 大野南地区まちづくりを考える懇談会について (3) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について (4) その他 4 閉 会		

経 過

主な内容は次のとおり。

(◎は委員の発言、●は事務局の発言、△は担当課等の発言)

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

(1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

各担当より説明・報告があった。

○(仮称)相模大野4丁目計画について 【野村不動産(株)・都市整備課】

野村不動産(株)より、旧伊勢丹相模原店の跡地に建設予定の建築物等について、概要を説明。

・小田急線沿線では最高層41階建てとなるマンションは、環境へ配慮としてCo2の排出量実質ゼロを目指す、免震構造の建築物。

・1・2階部分には商業施設を、マンション東側には平屋の地域貢献施設・にぎわい広場を配置。

・季節の橋から相模女子大グリーンホールまでの導線上には、屋根を設置する。

・相模大野駅からコリドー街を通り相模大野中央公園へ抜ける地域のにぎわいづくりへの貢献として、にぎわい広場にはデジタルサイネージモニター(350インチ)を設置予定。放送するコンテンツの提供などについてJCOM(株)とパートナーを組み運用する予定。また、相模大野中央公園(以下「中央公園」という。)へカフェの誘致をサポートしていく。

・資材高騰の影響により着工が大幅に遅れていたが、まち開きが遅れないよう全体の工期を調整。伴って、公共歩廊については、早期開放を目指して調整してきたものの、まち開きまでは開放は困難と考えている。ただし、実行委員会から要望のあった相模大野もんじぇ祭りについては、今年に限り祭りの開催期間中は開放する予定。

・工期としては、2025年11月に竣工、2026年1月下旬にはまち開きを予定している。

《主な意見・質疑等》

【女子大通り商工振興会 河内委員】

◎デジタルサイネージの利用など、窓口はどこになるのか。

→デジタルサイネージの運用については、協議中である。

【相模大野南新町商店街振興組合 岩井委員】

◎野村グループとしては、今後の相模大野のまちづくりに関する参画の在り方について、どのようにどう考えているか。

→ポーノ相模大野及び隣接するマンションに続き、2か所目の関わりとなる。(仮称)相模大野4丁目計画は大規模な事業であり、デジタルサイネージの活用や公共歩廊か

ら中央公園への人の引き込みなど、商業施設であるポーノ相模大野と連携し相乗効果
を上げられるよう、にぎわいづくりについて皆さんと考えていきたい、

○ オーノにぎわいワークショップ (以下「ワークショップ」という。) について 【南
区役所地域振興課】

「オーノにぎわいワークショップNEWS」を基に説明。

・第3回ワークショップが5月21日(日)に開催され、2つのチームがイベント企画
のプレゼンテーションを行った。

《主な意見・質疑等》

特になし

(2) 大野南地区まちづくりを考える懇談会について

懇談会のテーマについて意見を出し合い、次回グループワークを行うこととした。

《主な意見・質疑等》

【女子大通り商工振興会 河内委員】

◎直近で考えなければならないことと、長期的に考えなければならないことを整理し
たい。中央公園の整備については、直近の課題だと思う。

【学校法人相模女子大学 速水委員】

◎以前、三核構造の見直しが必要との説明を受けたが、その後どうなったのか。

◎中央公園をどのように整備すると、まちの活性化につながるのか、整備計画が具体
的になる前に提案していきたい。

◎小・中学校の教室や学童保育施設が不足しているという声を聞く。実際はどうなの
か、現状把握はできているのかなど関係機関から情報提供をいただき、地域ができる
ことを話し合いたい。

【大野南地区社会福祉協議会 渋谷委員】

◎中央公園に、雨天時に子どもが遊べる屋内施設ができるといいと思う。

【大野南地区自治会連合会 金澤委員】

◎少子化と言われているが、この地区はマンションがたくさん建ち、子どもが増えて
いる。教育施設や子どもの遊び場、学校周辺の道路整備が足りないと感じる。

【経験有識者 新村委員】

◎相模大野のまちづくりについて、これまでグループワーク等で提案したことがどの
ようになっているのか。

◎中央公園の整備計画について、ロードマップを示してほしい。

◎ワークショップで若い人たちからも良い意見がたくさん出ているので、ワークショ
ップとは違う形で実現できる方法を模索できるとよいと思う。

◎まちの状況が変わってきたことにより、治安に関する問題も変わってきた。交通や

防犯に関するルールがあいまいになっていると感じる。

【大野南地域包括支援センター 昆委員】

◎子どもと高齢者、学生等世代間がつながるお手伝いができると思う。

(3) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

【医療法人社団仁恵会黒河内病院 後藤委員】

◎「今日から始める骨粗鬆症予防」をテーマに、第1回市民公開講座を7月29日(土)午後2時から、ユニコムプラザさがみはらで開催する。病院長・理学療法士・管理栄養士による講演のほか、骨密度の測定等を行う。事前予約により定員100名達成済み。

【相模大野南新町商店街振興組合 岩井委員】

◎8月6日(日)3時から、南新町自治会との共催で「南新町納涼ふるさとまつり」を4年ぶりに開催する。また、8月26日(土)・27日(日)に「相模大野もんじゅ祭り」、10月30日(月)に「さがみおおのハロウィンフェスティバル」、11月5日(日)に「相模大野アートクラフト秋の市2023」を開催予定。詳細は改めて案内する。

【大野南地区社会福祉協議会 渋谷委員】

◎8月4日(金)相模原南市民ホールで、「夏休み福祉映画会」を開催。午前中は子ども向けのアニメ、午後は老後の資金を題材にした映画。多数の申し込みがあった。

【bono会 三澤委員】

◎8月20日(日)午前11時～午後9時まで、ボーノ広場などで「ボーノ相模大野夏祭り&盆踊り2023」を4年ぶりに開催。ステージでは、昼間はダンスイベントなど、午後6時から盆踊りを行う。

【相模原市立大野南公民館 中村委員】

◎10月1日(日)相模原南市民ホールで、「第16回大野南クラシックコンサート」をワンコインで開催。谷口台小学校吹奏楽団が全員で舞台に立つ。チケットの販売は8月1日(火)から。

《主な意見・質疑等》

特になし

(4) その他

特になし

4 閉 会

以 上

大野南地区まちづくり会議委員出欠席名簿

◎：会長、○副会長（出席者19名 欠席者6名）

No	団体名	団体での役職	氏名	出欠席
1	大野南地区自治会連合会	会 長	◎ 大木 恵	出席
2	大野南地区自治会連合会	副会長	○ 金澤 秀信	出席
3	大野南地区自治会連合会	副会長	瀬戸 量平	欠席
4	大野南地区自治会連合会	監 事	岩本 典裕	欠席
5	大野南地区自治会連合会	事務局長	大村 重雄	欠席
6	大野南地区社会福祉協議会	会 長	○ 渋谷 典彦	出席
7	大野南地区民生委員児童委員協議会	会 長	岡城 孝雄	出席
8	女子大通り商工振興会	会 長	河内 文雄	出席
9	相模大野北口商店会	会 長	金山 幸平	出席
10	相模大野銀座商店街振興組合	理事長	○ 塚本 敏	欠席
11	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井 大輔	出席
12	bono 会	会 長	三澤 崇典	出席
13	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理 事	後藤 一郎	出席
14	相模原市谷口小学校PTA	副会長	清水 美紗	欠席
15	相模原市鶴園小学校PTA	会 長	露木 秀昭	欠席
16	相模原市大野南中学校PTA	会 長	金子 清美	欠席
17	学校法人相模女子大学	常務理事	○ 速水 俊裕	出席
18	大野南地区老人クラブ連合会	監事・豊町会長	新井 宣男	出席
19	相模原市立大野南公民館	館 長	中村 洋子	出席
20	相模原市立上鶴間公民館	館 長	三條 朋美	欠席
21	大野南地域包括支援センター	センター長	昆 恵	出席
22	上鶴間地域包括支援センター	センター長	古荘 祥子	欠席
23	経験有識者		新村 玲子	出席
24	公募		北島 正一	欠席
25	公募		藤田 健太郎	欠席

大野南地区まちづくり会議 第2回全体会 次第

日 時 令和5年7月25日（火）
午後2時から
場 所 南区合同庁舎3階 講堂

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

- (1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて 資料 1
- (2) 大野南地区まちづくりを考える懇談会について 別添資料参照
- (3) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について
- (4) その他

4 閉 会

今後のまちづくり会議開催予定

○第3回全体会：8月22日（火） 午後 2時
南区合同庁舎 3階 講堂

大野南地区まちづくり会議委員名簿

(令和5年6月20日現在：敬称略)

No	団体名	団体での役職	氏名	役職
1	大野南地区自治会連合会	会 長	大木 恵	会長
2	大野南地区自治会連合会	副会長	金澤 秀信	副会長
3	大野南地区社会福祉協議会	会 長	渋谷 典彦	副会長
4	相模大野銀座商店街振興組合	理事長	塚本 敏	副会長
5	学校法人相模女子大学	常務理事	速水 俊裕	副会長
6	大野南地区自治会連合会	副会長	瀬戸 量平	
7	大野南地区自治会連合会	監 事	岩本 典裕	
8	大野南地区自治会連合会	事務局長	大村 重雄	
9	大野南地区民生委員児童委員協議会	会 長	岡城 孝雄	
10	女子大通り商工振興会	会 長	河内 文雄	
11	相模大野北口商店会	会 長	金山 幸平	
12	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井 大輔	
13	bono 会	会 長	三澤 崇典	
14	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理 事	後藤 一郎	
15	相模原市谷口小学校 P T A	副会長	清水 美紗	
16	相模原市鶴園小学校 P T A	会 長	露木 秀昭	
17	相模原市大野南中学校 P T A	会 長	金子 清美	
18	大野南地区老人クラブ連合会	監事・豊町会長	新井 宣男	
19	相模原市立大野南公民館	館 長	中村 洋子	
20	相模原市立上鶴間公民館	館 長	三條 朋美	
21	大野南地域包括支援センター	センター長	昆 恵	
22	上鶴間地域包括支援センター	センター長	古荘 祥子	
23	経験有識者		新村 玲子	
24	公募		北島 正一	
25	公募		藤田 健太郎	

3 議 題

(1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

大野南地区まちづくり会議では、令和元年9月30日に伊勢丹相模原店が閉店したことによる相模大野駅周辺の今後のまちづくりのあり方について、引き続き関係機関等と協議しています。

○ (仮称)相模大野4丁目計画について 【都市整備課】

○ オーノにぎわいワークショップについて 【南区役所地域振興課】

オーノ にぎわい ワークショップ

みんなで盛り上げよう！

NEWS

2023年5月21日(日)

第3回ワークショップ
at
南区合同庁舎



ついにチームが動き出します！

相模原市は、第1ステップとして、相模大野駅周辺地区を対象に、地域住民や事業者の皆さんが主体となって実現する「まちづくりのアイデア」を検討する「みんなで考えよう！オーノまちづくりワークショップ」を実施しました。ワークショップでは、参加者自らがまちを盛り上げるためにどんなことができるかを話し合い、学生や若者が起業などのチャレンジができる居場所づくり、相模大野中央公園を活用したスポーツや食のイベントなどを、「相模大野シビックアクションプラン」として、宣言しました。

第2ステップとなる今回の「みんなで盛り上げよう！オーノにぎわいワークショップ」

では、地域主体の持続可能なまちづくり活動につなげるため、実際に市民の皆さんが主体となって、事業の企画から運営まで一貫して携わり、公共的空間を使った企画を実践することを目指しています。第1ステップに引き続き、ファシリテーターのこいずみまゆいち小泉瑛一さんの案内のもと、ワークショップは進んでいきます。

第3回は、5月21日(日)に南区合同庁舎にて開催されました。参加者は、前回のワークショップ以降もミーティングを行い、企画を練ってきました。今回はワークショップにゲストを招いてプレゼンを行い、企画実施に向けて、仲間を増やしていきます！

想いを伝えて巻き込もう

第3回ワークショップのテーマは「想いを伝えて巻き込もう」。
相模大野で活動するまちなか関係者や、企画に巻き込みたい人たちを
ゲストとしてワークショップに招待し、企画のプレゼンを行いました。
参加者の企画をよりブラッシュアップしていきます。

さがみはら夢のトビラ —夜の中央公園 宇宙の旅—

「カルチャー＋ワーク＋子育て」チームは、子供と地域に着目した企画イベント『さがみはら夢のトビラ 一夜の中央公園 宇宙の旅—』をプレゼン。このイベントを子育て世代の交流のきっかけや、自分たちの暮らす相模原の魅力を知ってもらう機会にしたい、と意気込みを語りました。また、イベントに参加する子供たちには、宇宙のことを知って好奇心を育む機会を提供。イベントは夕方から夜にかけて、相模大野中央公園での実施を考え、“夜の公園”という子供たちにとって特別感のある空間に。イベントの

内容は、「宇宙に関する絵本の読み聞かせ」・「宇宙食の試食」・「工作」の3つを行います。読み聞かせで子供の好奇心・発想力を育て、宇宙食の試食で宇宙を身近に感じ、工作では作品を持ち帰ってもらうことでその後も思い出に残るイベントにしたいと話しました。工作する“コスモスティック”はアフリカの民族楽器“レインスティック”を参考に、宇宙と掛け合わせ、天の川が流れる音を連想させるという意味を込めて参加者が命名。プレゼンでは実際にレインスティックを使って、その音を披露しました。



←“レインスティック”
アフリカ・中南米の民族楽器。雨が降っているような音がするため、その名がついた。



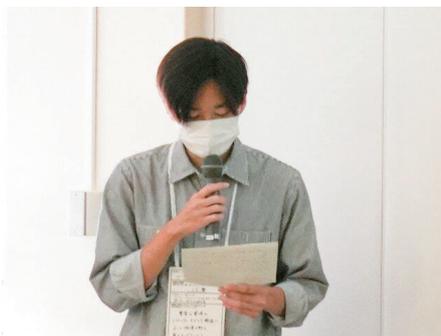
ゲストからのフィードバックでは、子育て広場たんとう、相模原市立博物館や相模大野ステーションスクエアの担当者からコメントをいただき、「宇宙は非常に遠い世界であるため扱うのが難しい。なぜ相模大野でやるのか。相模大野を盛り上げたい気持ちと宇宙というテーマがも

う少し繋がるといい。」「夜の屋外での読み聞かせ・工作は、日中と環境が異なる。暗い中での安全面などにも注意が必要。企画をどのように実現させるか、ぜひ考えてほしい。」と、今後の企画のブラッシュアップをしていく上でのアドバイスをいただきました。

親子で楽しくカラダを動かそう！ IN 相模大野

「アウトドア・スポーツ+グルメ・マルシェ」チームは、スポーツと食に着目した企画イベント『親子で楽しくカラダを動かそう in 相模大野』をプレゼン。「運動があまり得意ではない子供をターゲットに考え、イベントを通じてカラダを動かすことの楽しさを実感してもらい、チャレンジするきっかけを作りたい。また、地域コミュニティを活性化させ、相模大野ににぎわいを創出させたい。」と企画の意図を説明しました。イベントの内容は、コリドー街を駆け抜ける走り方講座や、相模大野中央公園でのス

ポーツ体験の実施を検討。相模原には4つのホームタウンチームがあるため、地元のスポーツ選手と一緒にスポーツ体験をすることで、スポーツへの関心を育み、また、ホームタウンチームに愛着を持ってほしい、と話しました。カラダを動かした後は参加者全員でごはんを食べる時間を設け、地域コミュニティを広げていきます。こちらは地元商店街や相模女子大学とコラボレーションを企画し、共同で地元を盛り上げたいと、ゲストへ協力をお願いしました。



ゲストからのフィードバックでは、ノジマ相模原ライズをはじめとしたホームタウンチームやボート相模大野の担当者から意見をいただき、「小学校での実施などではなく、地域を巻き込んで参加してもらおう点でハードルが高そう」「運動に食を絡める有意義なイベン

トである。健康についてみんな考えられるようなイベントにできたらよい。」「商店街という普段走れないところでの走り方講座は子供たちにとってインパクトのあるイベントになる」「運動が苦手な子を対象に開催しても思うように参加者が集まらず、難しさを感じてい

るので、各ホームタウンチームの特徴を活かすなど別の視点からのアプローチを考えてもいいのでは」などのアドバイスとともに、イベントへの協力に対して前向きな返答を得ることができました。

プレゼン終了後は、ゲストもチームミーティングへ参加し、企画をブラッシュアップ！各チームでは、大きなワークシートを広げ、自分たちが企画したイベントを、自分たち、参加者、協力してくれる関係者、相模大野

というまち、の四方にとって良いものにする「四方良し」になっているかを意識しながら、話し合いました。ゲストのフィードバックを経て、見つかった課題点をどう解消するかを考えました。

ゲストのフィードバックをもとに、企画内容を変更するのか、修正するのか、色々な方向性をチームで話し合いました。四方良しを目指すために、改めて企画を見つめ直します。

また、次回のワークショップに向けて、スケジュールや参加者の役割の分担なども話し合い、イベント実施に向けて、大きく一歩踏み出すミーティングになりました。



「カルチャー＋ワーク＋子育て」チームは、ゲストからのアドバイスをもとに夜空を見上げる機会を企画にプラスすることを考え、夜開催の安全面への配慮などを今後話し合っていきます。

「アウトドア・スポーツ＋グルメ・マルシェ」チームは、「相模大野を盛り上げる企画を」と商店街を活用した運動会をイメージ。まちに遊びに来た地域住民や、商店街を巻き込んで盛り上げたいと話しました。



かとうひろみ
加藤宏美南区長

第3回ワークショップが終了！

かとうひろみ
加藤宏美南区長からは、両チームのターゲット層が子供であったことに対して、「一石二鳥という言葉のように、子供が楽しいだけでなく付き添った保護者も参加して楽しめる企画になるといい」とフィードバックをいただきま

した。

次回、第4回ワークショップは、7月22日(土)にユニコムプラザさがみはらにて開催を予定しています！第4回では、イベントの空間設計など、実現に向けてより詳しく内容を詰めていきます！まちなかでの実践までもう少し！ぜひ楽しみに。

みんなで盛り上げよう！

オーノにぎわいワークショップ NEWS 第3号

発行日 2023年6月30日

作成 さがまち学生クラブ 大津優衣

発行 相模原市 南区役所地域振興課

TEL:042-749-2135

E-mail: m-chiikishinkou@city.sagamihara.kanagawa.jp



令和2年5月25日

相模原市長
本村 賢太郎 様

大野南地区まちづくり会議
会長 大木 恵



相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて
～大野南地区まちづくり会議における協議の令和元年度最終報告～

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、当会議の活動につきまして、格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当会議は、大野南地区の重要な地域課題として、伊勢丹相模原店の閉店を契機とする相模大野駅周辺の今後のまちづくりのあり方について、令和元年12月27日に中間報告をさせていただいたところですが、その後も野村不動産株式会社を含めた関係機関と引き続き協議を進めているところです。

このたび、3月に臨時役員会を複数回開催し、短期的課題（伊勢丹相模原店跡地）、中・長期的課題（面としての相模大野駅周辺）及び迂回路に関する課題をさらに整理して、野村不動産株式会社が検討すべきもの、市が検討すべきもの及び野村不動産株式会社と市が共に検討すべきものに分類いたしましたので、別添のとおり御報告申し上げます。

当会議は、引き続き、私たちの住む相模大野のまちづくりについて、市と一緒に取り組んでまいりたいと考えております。

市に於かれましては、地域の意見を真剣に受け止め、是非、市民とともに相模大野のまちづくりに対し、より一層のリーダーシップを発揮して取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

記

添付書類

- ・令和元年度大野南地区まちづくり会議まとめ 1通
- ・大野南地区まちづくり会議臨時役員会ワーキングまとめ 1通

以上

令和元年度大野南地区まちづくり会議 まとめ

大野南地区まちづくり会議は、令和元年12月27日付『相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて～大野南地区まちづくり会議における協議の中間報告～』をもとに、相模大野駅周辺の今後のまちづくりに関する短期的な課題として計画地(伊勢丹相模原店跡地)に必要な機能を中心に、令和2年3月に臨時役員会を開催し、以下のとおりまとめました。

<p>短期的課題</p> <p>計画地 (伊勢丹相模原店跡地)</p>	<p>グリーンホールや相模大野中央公園を訪れる人々が、そこでの余韻を楽しめる施設 百貨店のような大規模商業施設ではなく、ステーションスクエアやポーノ相模大野と競合しないバランスの良い商業施設 周辺大学と連携した施設 行政機能</p> <p>・ <u>野村不動産株式会社が検討(仮)</u> <u>野村不動産株式会社と市が共に検討(仮)</u> <u>市が検討(仮)</u></p>
<p>中・長期的課題</p> <p>相模大野駅周辺 (面的なまちづくり)</p> <p>令和2年度まちづくり会議で引き続き関係機関と協議する。</p>	<p>相模大野駅周辺のにぎわいを創出するため、以下の施設の活用を検討するとともに、三核構造の回遊性を確保する。</p> <p>相模大野中央公園 相模大野立体駐車場 コリドー街 等</p> <p><u>市が検討すべきものではあるが、必要に応じて野村不動産株式会社と共に検討(仮)</u></p>
<p>迂回路</p>	<p>コリドーからグリーンホール等へ続く動線の確保のため、デッキ等を先行整備し、市民生活への影響を最小限に抑える。</p> <p><u>野村不動産株式会社と市が共に検討(仮)</u></p>

令和元年度 大野南地区まちづくり会議 臨時役員会ワーキングまとめ

実施日：令和2年3月12日（木）10：00～12：00

カテゴリ	計画地に関すること（短期的課題）	
	詳細意見	まとめ
コンセプト (まちのテーマ・カラー)	<p>グリーンホールを訪れた後に余韻を楽しめる施設が欲しい。溜まれる場所。お友達など連れとおしゃべりできる施設等（昔は伊勢丹がそうだった）。</p> <p>独自性のある企業（食品街・食堂など）を誘致する。お金が地元に着る方式を確立する。</p> <p>商業施設を呼び込み、市外からの集客を行うのではなく、周りの住民が利用できる施設となって欲しい。 ⇒市民活用型</p> <p>目立つマンション。相模大野の象徴となるもの。</p>	○周りの住民が使えることができる施設。
行政機能	行政機能を持たせる（集客がある）。区民課。	
大学	<p>大学のサテライト施設を設ける。</p> <p>近隣大学の発表施設。</p> <p>女子美術大学にある美術館、北里にある水族館、北里病院のサテライトを施設として入れて欲しい。</p> <p>第2ユニコム。多くの大学生が使えるスペース（相模女子、北里、女子美）。</p>	○大学のサテライト施設。また、学生が利用できる施設。
商業施設	<p>ビックカメラ・ユニクロなどの企業は不要。</p> <p>公園に来た家族が楽しめるフードコート。室内遊び場。</p> <p>伊勢丹ブランドは必要ない。</p> <p>グリーンホール利用者が立ち寄れるオシャレなカフェ・レストラン。</p>	○百貨店のような大規模商業施設ではなく、ステーションスクエアやポーノ相模大野と競合しないパランスの良い商業施設。
コリドー	ポーノのデッキを延伸するには、住宅だけでは難しい。官民共同を望む。	
中央公園		
グリーンホール	グリーンホール等との合同イベント。	○グリーンホールとの連携
市営駐車場	野村不動産計画地と市営駐車場を一步踏み込んだ共同利用を探る。	
ポーノ		
その他	<p>雨天でも利用できる室内公園。</p> <p>働き方改革のテレワークの場として有効。</p> <p>大和市の「シリウス」のような施設を作り、まちの流動性を図る。掲示板や街の案内板を設置する。</p> <p>医療施設が入る可能性（北里外来）。</p>	

カテゴリ	まちづくりに関すること（中・長期的課題）	
	詳細意見	まとめ
コンセプト （まちのテーマ・カラー）	南池袋公園「サードプレイス」のような概念の必要性あり。	○全体構想の必要性 ○駅周辺施設の回遊性 ⇒誰に、いつ、何をしに、来てもらいたい？ （日常・非日常）
	楽しみながら、時間を使える街になってほしい。	
	将来構想の未来図が必要（区役所移転、グリーンホールリニューアル）。旧伊勢丹跡地計画とのコラボ。	
	相模大野は昔に比べて、街がきれいになり過ぎたが、今の街の雰囲気は守りたい。	
	文化と音楽。食と日常。 ポーノ・旧伊勢丹跡地・公園・駅を含めた全体構想が必要。 相模大野（南口）ーポーノーモアーズ跡地ーグリーンホールー中央公園ーロビーファイブー市営駐車場ー相模女子大、 通路・回遊性確保 。	
行政機能	行政機能の集中化。	
大学	相模大野は女性が多い（女学生）。その学生たちが楽しめる街。 ペDESTリアンデッキのエスカレータわきの、昔噴水があったところは蓋をしてステージにできる。 相模女子大から中央公園へのアクセス・歩道の整備。 女子美の学生の作品を展示できる場所を作って欲しい。 相模大野は学生が多いので、学生が活発に利用できる施設。	○学生たちにとって、居心地の良いまち
商業施設		
コリドー	コリドーの歩行者天国と屋根。	
中央公園	中央公園の活用をオープンにして、施設充実を図る。 中央公園に民間企業施設を誘致。現状は行政の許可を取らなければ何もできない。 BBQができる公園。 住民や子供たちが楽しめる公園。 公園は平らに。汚れている水辺は直す。トイレはきれいに。 中央公園の防災拠点としての位置づけから、通路は防災用道路にすべき。	○今までの公園に縛られない、子供たち・住民が楽しめる公園
グリーンホール	グリーンホールにあるカフェを目立つ場所に移動する。	
市営駐車場	駐車場にターミナル機能を強化する。 市営駐車場のリニューアルでスポーツ空間の創造。 市営駐車場の地下は、スポーツ施設にする。 市営駐車場屋上のリメイク（フットサル場・ゴルフ練習場）。 市営駐車場の値段は下げ、マンションの住民も使えるように条例改正。	○有効活用
ポーノ	ポーノとの一体化。 ポーノとデッキの延伸を確実に（市）。三核構造の完成。	
その他	市民が使える会議室が少ない。 相模原でBBQセットやちょっとしたテントを貸し出す。テントは防災設備としても使える。 相模大野の美味しいお店などのアピールができていない。 催事場。 天然芝を貼る。 8/31以降のグリーンホール・中央公園の歩きやすさ・アクセスが大事。 デパ地下・物産展の楽しみがなくなった（非現実的な満足感がなくなった）。 インキュベーションセンターの活性化。 若者が意見を提供できる場があると良い。 相模大野に住んでいる人、住みたいと思う人が何を求めているかといった情報も欲しい。	